



令和4年度 地域連携事業報告

こどもいろいろ体験スクール 防災意識向上イベント

2023. 3. 9

令和4年度地域創生に定める実践力養成
ひょうご神戸プラットフォーム連絡会

神戸大学海洋政策科学部
海事科学研究科

堀田 弘樹



神戸大学大学院海事科学研究科附属練習船 **海神丸** 2022.3就航

- ① 船舶職員養成のための練習船(ゆとりのある実習・演習用スペースの確保、学生居室の少人数化、男女共同利用に配慮した船内住環境の改善)
- ② 海域探査や観測のための最先端研究機能
- ③ 災害時の支援対応のための機能(水や電力の供給、支援物資の輸送)

こどもいろいろ体験スクール 防災意識向上イベント

こどもいろいろ体験スクールは、神戸市東灘区及び東灘区内の6大学（甲南女子大学、神戸国際大学、頌栄短期大学、甲南大学、神戸薬科大学、神戸大学海洋政策科学部）が連携し、神戸市東灘区在住の小・中学生を対象に、子供たちの夏休み期間に各大学の特性を活かした講座を実施する事業である。本部局は平成23年度から本事業に参加しており、令和4年度で10回目の参加であった。海事博物館の見学、練習船白鷗への乗船体験などを実施してきた。

今年度は、この企画と合わせて神戸市水上消防署に依頼し、近隣東灘区民に対して、水上消防署の活動の説明、消防艇の見学・説明イベントなどを行った。さらに、海神丸の災害時支援機能について説明を行うことで、地域住民の防災意識の向上を図った。

本イベントのスケジュール

実施日：2022.8.1 Mon.

- 9:50 神戸大学深江キャンパスに集合
- 10:00 A) 消防艇内の見学、放水体験
B) 救助用資機材の見学
- 10:50 消防艇や消防の仕事に関する講演
(11:40～昼休憩)
- 13:00 A) 白鷗乗船（50分程度のクルーズ）
B) 操船シミュレーター体験、海事博物館見学
- 15:00 解散

参加者: 小学3～6年生 21名、中学1年生2名とその妹弟・保護者

神戸大学深江キャンパス



海事博物館



海神丸

集合場所
講演会場



繋船池



白鷗

消防艇内の見学



くすのき

最大放水能力は 11,000 L/min
消防車5台分の水が出せる！

消防艇放水体験



救助用資機材の見学



消防艇や消防の仕事に関する講演



消防艇の仕事

船荷の荷崩れの対応
(六甲アイランド南側岸壁)



船舶の火事の消火 (兵庫突堤)



貨物の火事の消火
(六甲アイランド南側岸壁)



船で起きた火災の消火



海の近くで起きた火災への対応
(深江)

阪神淡路大震災時の様子



長田港から消火のための給水、物資の運搬を担った

練習船白鷗の体験乗船



操船シミュレータ見学・体験操作



海事博物館の見学



本イベントの効果

- 地域の小・中学生及びその保護者に、大学に対する親しみをもってもらう。特に本学部では神戸商船大学の時代から活躍してきた船の歴史や海技士養成にまつわる知識に触れることに加えて、乗船体験を通じて海に対する興味、好奇心をかき立てることに役立った。
- 遠くない未来にくる可能性が高いとされる地震・津波などの自然災害に備えるためには、常に忘れないことが重要と思われる。今回のような注意喚起につながるイベントは重要である。
- 海神丸は、災害発生時に被災地に対して水や電力、支援物資を供給・輸送することも機能として謳っており、近隣住民にその存在を知ってもらえたことも成果の一つであった。

海事科学研究科地域連携センター

- 2022年4月に発足したセンター
- 2022年度は東灘区と連携した本イベントのほか、県下の高等学校（SSH指定校）に対するセミナー、神戸市と連携した海洋人材育成に関わるOcean's 17 event（体験型海洋イベント）を本キャンパスにて開催した。